



佐渡市立真野小学校

真野小だより



令和7年度 第6号

家庭数配付

令和7年10月21日

見返りを求めない心

校長 高橋 高志

少し前の話になりますが、夏休み中に真野小学校学校運営協議会（会長：本間健治様）の企画による「夏休み みんなのラジオ体操会 in 真野小学校グラウンド」が実施されました。夏休みの前半と後半に合計10回、多い時には40人近くが集まり、みんなでラジオ体操をしました。思った以上に盛会となり、日ごろの教育活動ではお会いできない近隣の方や入学前のお子さん、中学生、おばあちゃんなど、広く世代間交流ができました。

その中で、心温まる出来事がありました。ラジオ体操が始まるまでの時間を利用して、**毎回のように委員の方や近隣の方が進んでグラウンドや校門付近の草取りをしてくださっていました。**（草が伸びるのは速いものですね。本当にありがとうございました！）

すると、それを見ていた**4年生の女の子が、黙って一緒に草取りに加わった**のです。委員の方からその話をお聞きし、「真野っ子は素敵だな」と、とても感動しました。その子からは、「ほめられよう」とか「ごほうびをもらおう」といった気持ちは一切感じられず、実に自然に草取りに加わったそうです。きっと、大人の姿を見て、「私も草を取ろう」という純粋な思いだけだったのだと思います。

最近、「**見返りを求めない心**」が失われつつあるような気がします。社会全体が閉塞感に包まれている昨今、私も含めた大人の方が個人的な損得感情ばかりにとらわれているのではないかと感じることもあります。**大人として、日々の生活の中で子どもたちにどのような姿を見せるべきだろうか**と改めて考え直す機会となりました。

ラジオ体操の最終日、運営の中心となってくださったCSディレクター、地域コーディネーターの皆様からは、「この活動を来年以降も続けて、地域の各世代間のつながりを深めたい。いつか巡回ラジオ体操も呼べるといい。」といった声が聞かれました。夢がどんどん広がりそうです。来年以降も、真野小グラウンドで、このような心温まる姿が見られることを期待しています。